

文化財課の事業概要

1 令和6年度事業報告

(1) 文化財関係

ア 内津文化財祭

県指定文化財の内々神社社殿や庭園等を公開し、市民が歴史を身近に感じ、文化財への愛護意識を育むため和太鼓の演奏や棒の手の披露、茶会、俳句等の投句を行った。

開催日	5月11日（土）
場 所	内々神社
参加者数	500人

イ 文化財ボランティア育成

史跡や文化財をガイドする文化財ボランティアの活動を支援し、ボランティア養成講座や資質向上のための研修を行った。

(ア) 養成講座

開催日	【前期】 5月29日（水）、6月5日（水）、12日（水）、19日（水） 【後期】 11月13日（水）、20日（水）、26日（火）、12月4日（水）
参加者数	【前期】 3人 【後期】 4人

(イ) ステップアップ研修

開催日	9月4日（水）、10月10日（木）、 12月6日（金）、3月4日（火）
参加者数	延べ69人

ウ 文化財防火デー

貴重な文化財を火災などの災害から保護し、次世代へ継承するため、文化財防火デーに合わせ、文化財の防火訓練及び査察を行った。

(ア) 防火訓練

実施日	1月23日（木）
実施場所	密蔵院

(イ) 査察

実施日	1月23日（木）、24日（金）、28日（火）
対 象	市指定文化財所蔵18寺社等

エ 「郷土誌かすがい」 第83号

郷土史等の調査研究や情報を掲載し、市民が郷土の歴史、民俗、文化財に親しむことを目的とした冊子を発行した。

仕 様	B 5 版、4 色刷り、12 ページ
発行日	11 月 1 日
部 数	2, 500 部

オ 郷土芸能出前講座

地域の郷土芸能保存団体を小学校に招き、郷土芸能を紹介・披露してもらい、団体の指導により児童が練習や発表を行うことで、民俗芸能の幅広い担い手の育成を目的として行った。

開催校	東高森台小学校	出川小学校	神領小学校
開催日	11 月 15 日 (金)	11 月 22 日 (金)	12 月 5 日 (木)
参加児童数	4 年生 21 人	4 年生 95 人	4 年生 88 人
保存団体	細野検藤流、大留下棒の手保存会	小木田の棒の手保存会始め 5 団体	大留下、出川町棒の手保存会

カ 下街道歴史ひろば（仮称）の整備

春日井の経済や文化の発展に重要な役割を果たした下街道に関する歴史を後世にしっかりと伝え、市民が郷土史や文化財に対する愛着や誇りを深めることができる施設を整備するため基本設計を行った。

キ 文化財の指定（天然記念物の指定）

特定非営利活動法人愛岐トンネル群保存再生委員会から教育委員会へ文化財指定申請書が提出され、調査し審議会で諮問した。（令和 7 年 3 月 18 日）

ク 指定文化財・郷土芸能保存

指定文化財や郷土芸能の保存伝承等に対し補助金を交付した。

史跡等環境整備事業補助	4 団体
無形民俗文化財保存伝承補助	2 団体
無形民俗文化財用具等修理・購入補助	2 団体
建造物火災報知設備点検補助	4 団体
郷土芸能（保存・伝承）補助	27 団体
郷土芸能（用具の修理・購入）補助	9 団体
合 計	48 団体

ケ 文化財管理

史跡等の清掃を地元団体等に委託し、文化財の適切な維持管理を行った。

コ 文化財保護

Web上でVR（バーチャル・リアリティ）による市内遺跡等の見学ツアーを公開した。

期 間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
閲覧回数	78,435回
名 称	民俗展示室、内々神社庭園、下原古窯、築水池のシデコブシ、伊多波刀神社始め14件
説明看板	上記のうち、大留荒子古墳、高蔵寺第3号墳、下原古窯に、QRコードを貼付した文化財説明看板を設置

(2) 民俗考古関係

ア ハニワまつり

市を代表する「下原古窯跡群」と「味美古墳群」や、出土した埴輪を市民に啓発し、郷土への愛護意識を育むため、市民参加により制作したハニワを野焼きし、ふれあい緑道（ハニワ道）、二子山公園内及びハニワの館に設置・展示した。あわせて勾玉づくり等の体験工房や地元協力団体による舞台芸能等を行った。

開催日	10月26日（土）
場 所	二子山公園
参加者数	5,500人

イ 企画展示・体験教室等

(ア) 民俗考古展示室

民俗・考古資料の常設展示と体験・企画展示室において企画展を開催した。（令和6年度 見学者数4,287人）

また、森浩一氏より寄贈された図書及び資料を「森浩一文庫」で公開した。

民俗展示室	昔の農具や生活用具等を展示
考古展示室	市内遺跡から出土した遺物を展示
体験・企画展示室	企画展を4回開催（表1参照）

表 1

企画展名	期 間	見学者数 (人)
企画展「昭和の娯楽」	4月13日(土)～6月16日(日)	623
体験コーナー「わくわく考古学体験」	6月29日(土)～9月1日(日)	348
企画展「掘った！分かった！？春日井の中世史」	9月17日(火)～12月22日(日)	1,252
収蔵品展「春日井のおひなさま」	1月25日(土)～3月30日(日)	1,712

(イ) 親子体験教室

親子を対象として、伝統的な習俗などをテーマにした体験教室を行った。

教室名	開催日	開催場所	参加者数 (人)
こいのぼりのモビールをつくろう	4月20日(土)	中央公民館	18
勾玉をつくろう(文化財ボランティア協働事業)	7月20日(土)	中央公民館	32
お寺で座禅!文化財どきどき体験!	7月24日(水)	密蔵院	20
昔の暮らし☆再発見!(文化財ボランティア協働事業)	8月17日(土)	四つ建て民家、民俗考古展示室、中央公民館	11
しめ飾りをつくろう(文化財ボランティア協働事業)	12月23日(土)	中央公民館	32
まゆでおひなさまをつくろう	3月1日(土)	中央公民館	23

(ウ) 特別講座

国庫補助による埋蔵文化財活用事業として、歴史講座を行った。
テーマ「中世の食・住まいの考古学」

開催日	9月21日(土)、28日(土)、29日(土)
参加者数	延べ183人

(エ) 春日井古代史講座

地域の歴史や文化財に対する市民の関心を深め、古代史上の課題を中心に開催した。

テーマ「城郭・城館をめぐる考古学」

開催日	11月9日(土)、16日(土)、23日(祝)
参加者数	延べ195人

(オ) 史跡見学

市民団体の申出に応じて、二子山古墳を始め、市内の古窯や古墳の見学に対応した。

件数	4件
人数	962人

(カ) 出前授業

小学3年生及び6年生の社会科の授業に出向き、昔のくらしや校区の歴史を紹介する出前授業を実施した。

学校数	3年生3校、6年生2校
人 数	3年生132人、6年生126人

(キ) 校外学習による四つ建て民家・民俗展示室の見学

小学3年生に対して、昭和の初めと40年代を中心とする昔のくらしについて解説した。

学校数	17校
人 数	1,495人

ウ 埋蔵文化財調査

(ア) 国庫補助による埋蔵文化財の試掘・確認調査及び「概要報告書」の発行

試掘調査	下原町、大留町、熊野町、田楽町、六軒屋町、下市場町、上条町、下屋敷町
確認調査	篠木第3号墳、大留東島遺跡、大留荒子遺跡、神領絲田遺跡、篠木遺跡

(イ) 国庫補助による出土遺物の再整理及び保存・活用

内津第1号窯再整理
特別講座「中世の食・住まいの考古学」の実施
企画展「掘った！分かった！？春日井の中世史」の開催
遺跡解説パンフレットその11 内津第1号窯の発行

エ 民俗考古調査

(ア) 発掘調査及び調査資料の整理

発掘調査で出土した遺物や調査記録を整理した。

本発掘調査	熊野西田面遺跡
-------	---------

(イ) 資料の収集、整理、保存

民俗資料を調査・収集するとともに、再整理を行った。

2 令和7年度事業計画

(1) 文化財関係

ア 内津文化財祭

県指定文化財の内々神社社殿や庭園等を公開し、市民が歴史を身近に感じ、文化財への愛護意識を育むことを目的に開催する。

開催日	5月11日（日）
場 所	内々神社
参加者数	500人
舞台内容等	龍鳴会による雅楽の演奏、棒の手の披露

イ 文化財ボランティア育成

市内の貴重な史跡や文化財の保護・啓発を推進するため、文化財ボランティア活動を支援するとともに、文化財ボランティアを育成する養成講座を開催する。また、文化財ボランティアの資質向上のため、ステップアップ研修を開催する。

(ア) 養成講座

開催日	【前期】 6月11日（水）、18日（水）、25日（水）、7月2日（水） 【後期】 未定
参加者数	【前期】 2人 【後期】 後日募集

(イ) ステップアップ研修

開催日	5月22日（木）、7月9日（水）、10月10日（金）、3月（予定）
-----	-----------------------------------

ウ 文化財防火デー

貴重な文化財を火災などの災害から保護し、次世代へ継承するため、文化財防火デーに合わせ、文化財を火災等の災害から守る訓練等を実施する。

開催日	令和8年1月22日（木）〈予定〉
会 場	密蔵院（予定）

エ 「郷土誌かすがい」第84号

郷土史等の調査研究の発表の場とするとともに、市民が郷土の歴史を知り、文化財への愛護意識を育むため発行する。（年1回、11月1日発行）

オ 郷土芸能出前講座

郷土芸能保存団体が小学校において郷土芸能を披露し、小学生が体験・練習・発表することで、地域に伝わる郷土芸能を知り、郷土を愛する気持ちを高め、また、幅広い担い手の育成を目的として郷土芸能出前講座を実施する。

開催校	出川小学校	神領小学校
開催日	11月21日（金）	12月12日（金）
参加児童数	4年生 3クラス	4年生 3クラス
保存団体	小木田棒の手保存会 始め3団体（予定）	大留下棒の手保存会 始め3団体（予定）

カ 下街道歴史ひろば（仮称）

令和6年度に行った基本設計に基づき、実施設計を行う。

キ 文化財の指定（天然記念物の指定）

審議会において審議し、市指定を可とする旨、指定理由書を付して答申。
（令和7年5月23日答申、令和7年6月27日告示）

種 別	天然記念物
名 称	旧中央線のイロハモミジ
員 数	4本
所在地	春日井市玉野町字東谷1667番1
所有者	特定非営利活動法人愛岐トンネル群保存再生委員会

ク 郷土芸能記録映像の作成

江戸時代から伝わる郷土芸能である「獅子神楽」（外之原町）を映像記録として後世に残すとともに、広く情報発信する。

ケ 指定文化財・郷土芸能保存

指定文化財や郷土芸能の保存・保護を図るため、環境整備や保存整備などに対し、補助金を交付する。

コ 文化財管理

文化財の保存・保護のため、二子山古墳を始めとする史跡等の適切な管理を行う。

サ 文化財保護

Web上でVR（バーチャル・リアリティ）による市内遺跡等の見学ツアーを公開する。

期 間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
閲覧回数	4,844回 ※令和7年6月30日現在
名 称	民俗展示室、内々神社庭園、下原古窯、築水池のシデコブシ、伊多波刀神社始め14件

(2) 民俗考古関係

ア ハニワまつり

市を代表する「下原古窯跡群」と「味美古墳群」や、出土した埴輪を市民に啓発し、郷土への愛護意識を育むため、市民参加により制作したハニワを野焼きし、ふれあい緑道（ハニワ道）、二子山公園内及びハニワの館に設置・展示する。あわせて勾玉づくり等の体験工房や地元協力団体による舞台芸能等を行う。

開催日	10月25日（土）※雨天時、翌日順延
場 所	二子山公園

イ 企画展示・体験教室等

郷土の歴史や文化財の保護・啓発を推進するため、考古・民俗資料を公開するとともに、親子体験教室等の講座を開催する。

ウ 埋蔵文化財調査

(ア) 国庫補助による埋蔵文化財の試掘・確認調査及び「概要報告書」の発行

区画整理事業（西部第一・第二地区）や個人住宅等各種開発行為と埋蔵文化財についての事前調整を図るための試掘・確認調査を行う。また、調査の概要をまとめ、報告書として発行する。

(イ) 国庫補助による出土遺物の再整理及び保存・活用

過去に実施した発掘調査において出土した遺物や調査記録を再整理し、その成果に基づいて歴史講座、企画展示等を実施する。

エ 民俗考古調査

(ア) 発掘調査及び調査資料の整理

区画整理事業等で破壊のおそれのある埋蔵文化財について発掘調査による記録保存を行うほか、出土遺物・調査記録を整理する。また、調査成果をまとめた内津第1号窯発掘調査報告書を発行する。

(イ) 資料の収集、整理、保存

衣食住及び生業に関する民俗資料を中心に収集し、整理・記録する。